

NISHITOKYO CARE CENTER NEWS

2020.8.10 vol.4

西東京ケアセンター通信

今回の新型コロナ感染予防対策において、当施設の通所リハビリテーションは、一時休業しておりましたが5月18日より営業を再開しました。再開時より感染予防対策として『新しい生活様式』を取り入れ『マスクの着用』『手指消毒の徹底』『身体的距離の確保』を実施し『3密』を避ける工夫をしております。常時、施設内の換気や器具等の消毒もこまめにおこなっております。

今の時期は新型コロナ感染予防対策に加えて熱中症にも留意する必要があります。利用者様の变化に細心の注意を払いながら声掛けや様子観察をおこない留意していききたいと思います。今後も『新しい生活様式』を心がけて、職員一同、利用者様に満足して頂けるような空間を作り上げ邁進して参ります。

通所リハビリテーション主任 荒井 亜矢



新型コロナに負けない!!

清潔保持!!

ソーシャルディスタンス!!

脱3密!!



食事前の手の消毒、手の触れる部分の施設内設備の消毒、トイレ清掃などを徹底し、ご利用者様を感染症から守るよう今まで以上に清潔保持に努めています。



フロアでも生活リハビリを行い、密にならぬように介護職員と歩行訓練、立位訓練などを日常的に実施し免疫力アップ!!感染症に負けない身体づくりをしています!!



母の日、ご家族様に代わって女性ご利用者様に感謝の気持ちを...



早く落ち着いた日常が戻りますように...と願いを込めて。



子供の日の行事食は、お重でのごちそうに箸が進みます♪



秋の収穫が
楽しみです

6月に施設内の畑にさつま芋の植え付けをしました。

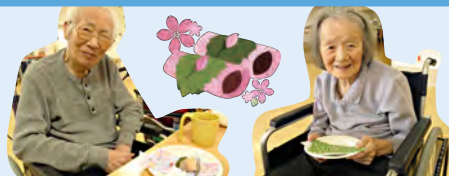
2F



ビデオ面会、直接会うことは出来ない中、画面を通しての近況報告です。



セタ、願い事と飾り作り、飾りつけしました。願いが届きますように…



お花見には行けませんでした
が、フロアイベントで『手作り桜もち』を行い、春を感じていただきました。



3F



茶話会開催
好きなドリンクをご自分好みのお味で作ると格別なおいしさですね!!



新型コロナウイルスの影響で中止になってしまったお花見の雰囲気少しでも味わって頂こうと思い、4Fにて『お花見』レクリエーションが行われました。



4F



ディケア リハビリ通信



通所リハビリテーションでは、4/12～5/17まで営業を休業していました。再開に向けて話し合いを行ない、感染防止対策研修や利用者の皆様が安心して通所して頂けるようにソーシャルディスタンスを心掛けて5階のレイアウトの変更を行いました。

器具やテーブルの間隔を空け常時換気を行ない使用後の器具や物品の消毒、利用者の皆様が職員の手指の消毒を徹底させて頂いております。マスク着用の徹底も行なっておりますが夏場になり熱中症の危険性も高まる為、水分補給の声掛けや利用者の皆様の体調の変化に留意致します。



変更前



変更後

銅板造形家

赤川政由先生



銅板造形家作家の赤川政由氏・通称ボンズ先生。地元立川では先生の作品が多数あり、街行く人々の目を楽しませてくださっています。ケアセンターの中庭にも先生の作品が展示されています。御来設の際は是非、足を止めご覧になってください。



ケアセンター中庭の作品
『お話しして!』

- (上)…1974年立川にBONZE工房開設
- (左)…セロ弾きがケヤキの切株に腰掛ける『大きなケヤキとカワセミとセロ弾き』
- (右)…立川飛行場から飛び立った飛行機が、世界初の太平洋無着陸横断飛行を成し遂げたことを伝える『風に向かって』

◆編集後記◆

私どもの施設は、その名の通り西東京多摩地域に位置し、多摩川の畔、緑多く、自然に囲まれた好環境下にあります。また、周辺には、菖蒲園、つつじ園、バラ園など、利用者様にとって憩いの場となる所も多くあり、外出レクなどにも好条件下にあります。しかしながら、この度の新型コロナ感染予防対策・自粛など何かと制限を要請される生活が続く中で、利用者様に置かれましては、安心安全を最優先の上にも、楽しく明るく過ごして頂けるよう、職員一丸となって努めて参ります。

行事・広報委員会